

修士学位論文要旨

国際コンサルティングエンジニアの育成

A Cultivation of International Consulting Engineer

高知工科大学大学院 工学研究科 基盤工学専攻社会システム工学コース

1127002 浜崎 大輔

1. 研究の背景と目的

我が国建設産業の国民からの信頼は、1990年代後半からの官製談合、耐震偽造問題等の発覚を機に大きく低下した。これに加え、我が国の建設投資額は、世界的不況に伴う国内財政の悪化、少子高齢化に伴う国内投資の医療・福祉へのシフト等により減少の一途を辿っており、現在ではピーク時の約半分にまで減少している。このような状況下で、我が国の建設産業が生き延びるためには、国内建設プロジェクトだけでなく国際建設プロジェクトへ眼を向け、積極的に参加していくことが必要不可欠と言われている。

国際建設プロジェクトにおいて、コンサルタントには、建設技術はもちろんのこと、各種管理能力（契約、品質、コスト、スケジュール）や文書作成能力などの幅広い能力が求められる。今後の建設産業の国際化のためには、このような国際コンサルティングエンジニアの育成は早急に取り組むべき課題のひとつである。そこで、本研究では、現在のコンサルタントの能力を把握し、これを基に必要な国際コンサルティングエンジニア育成プログラムを提案する。

2. 研究方法

我が国建設コンサルタントの国内、海外事業における機能の相違とその歴史的な背景を整理したうえで、国際コンサルティングエンジニアに必要とされる能力を明確にする。これらの能力に関するアンケート調査を、国際建設プロジェクトに携わる国内コンサルタントに対して行い、その結果から、我が国コンサルタントに不足する能力を明確にする。これを基に、国際コンサルティングエンジニアの育成プログラムを作成、提案する。

3. 結論

我が国の建設コンサルタントは、契約管理、マネジメント、意思疎通（語学）の能力が不足している。これを解決するため、海外における現場OJT(On the Job Training)を基本とした教育プログラムを提案し、基本方針を示した。

A Cultivation of International Consulting Engineer

Abstract

Back ground & The purpose of the study

Recently, the foray into the international construction project and the internationalization are necessary for Japanese construction industry, because of the confidence crisis of public project due to scandals (those were the collusive bidding at the initiative of government agencies in 1990's and the revelation of the counterfeit design for earthquake), the deterioration of public finance due to worldwide recession and the change of public investment to the finance for medical care and welfare.

In the international construction project, the construction technologies, the document preparation skills and the many management skills (those are the contract control, the quality control, the cost control and the schedule control) are needed as the consultant.

The cultivation of the international consulting engineer is one of the problems with which it should immediately work out, to internationalize Japanese construction industry.

The purpose of this study is to propose of education program for cultivation of the international consulting engineer.

Conclusion

In Japanese consultants, the skills of the contract control, management, and communication (document preparation) are insufficient. To solve this, the education program for cultivation of the international consulting engineer based on O.J.T (on the job training) system is proposed. This program is to learn with an emphasis on aforementioned 3 skills.